



第379号

発行
浄土真宗
心光寺
奥原曇龍
倉敷市早高426
☎(086)420-1311



謙虚に生きる



カット：本多紘子

土用明けの厳しい暑さが続いています。新型コロナウイルスの世界感染が治まらず、1年延期されていた東京五輪の開会式が7月23日に行われ、それに先立ち2日前から競技が始まりました。外国から多くの人が集まるとコロナが蔓延するとうい感染不安と、世界のトップアスリート達の真剣な戦いを見たいという複雑な気持ちが入り混じる今回の東京五輪・パラリンピックですね。皆様方いかがお過ごしでしょうか。

地球温暖化が叫ばれて久しいが、ここ10年の真夏の気温が極端に暑くなつたような気がするのは愚僧だけでしょうか。真夜中になつても気温が下がらず、 $^{\circ}\text{C}25$ 以上を熱帯夜と呼んでいました。近年の夜は $^{\circ}\text{C}30$ 以上が普通になり、いつの間にか熱帯夜という言葉が消えてしまいました。気温が $^{\circ}\text{C}35$ 以上を猛暑日という言葉が使われ初め、人間の体温以上の暑さには、驚き以上に悲しくなります。高齢者は室内にいても高温で熱中症に為りやすいので、冷房機を常時つけるように指導され、冷房機を買えない高齢者は悲惨です。

産業革命以来、石炭や石油の化石燃料を使って便利で豊かな生活を目指した結果、「温室効果ガス」が発生し、地球が温暖化しているようです。近年は大型台風や集中豪雨で山が崩れ、土石

*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

流が発生したり、また川が氾濫して家が流されたりと悲惨です。梅雨前線が停滞していた東海地方で7月3日午前10時半頃、静岡県熱海市伊豆山で大規模な土石流が発生し、家屋が10棟以上流され22人が死亡したのも、違法な盛り土が原因だと言われていますが、集中豪雨も関係しています。7月14日未明から15日にかけて降りつづいていた豪雨で、温泉やカジノで有名なドイツ西部のバート・ノイエンアール・アールワイラーでも大洪水がおこり死者122人、怪我人700人以上の大災害がありました。それに続いて7月20日に、お隣の中国河南省鄭州市で記録的な豪雨があり、地下鉄が浸水したり、省内で25人の死者が出たりで、地球温暖化による災害が無視できない状況です。

ロシアの極寒地でマイナス65度を記録した場所で、昨年 $^{\circ}\text{C}35$ を記録し永久凍土が溶け始め、マンモス象の化石が発掘されたそうですが、未知のウイルスも出てきそうで怖い事です。新型コロナウイルスよりも、人間に危害を与えるようなウイルスがないことをひたすら願うだけです。地球温暖化を何とかしたいものですね。

『大無量寿経』に「人間ほど浅はかなものはない。いずれも急がなくてもよい事を急ぎ、争わなくてもよい事を争っている。華やかさの陰に、この世は苦しみと悲しみに満ちている」とありますが、「その中で人間らしく生きる道を探求せよ」ともあります。人間らしく生きると言われても、人間とはそもそも何だ。喜びを共に喜び、悲しみを共に悲しんでいけるのが、真実の人間だと言われますが、喜ぶべき事を喜び、悲しむべき事を悲しむ人になりたいものです。

コロナウイルスによって世界が分断されたような状態となり、人と人との交流や出逢いが狭められ、寂しい思いをしていた愚僧ですが、米大リーグのエンゼルスで、投手と打者の二刀流で大活躍している満27歳の太田昇平選手が、7月13日の大リーグオールスター戦でも投手と打者で出場したのは嬉しかったです。大谷選手はいつも謙虚で、誰とでも笑顔で接する姿に頭が下がるばかりです。合掌(奥原 曇龍)

『若くてもいつも笑顔で努力する 謙虚に生きる太田昇平』 どんりゅう



カット：奥原 唯

ともしび説法

日時・八月二十一日「土曜日」 午前十時から昼十二時まで。

仏教講話『歎異抄(たんにしょう)から学ぶ』

場所・倉敷市早高426 新本堂 電話086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方

心光寺 倉敷 検索



お釈迦様ものがたり 58

先月号は、紀元前6世紀から前5世紀頃にお釈迦様と同時代に宗教を興し、今なおインドで生命を保っているジャイナ教について書きました。仏教は8世紀にバラモン教の中に同化しインドでは滅びましたが、ジャイナ教は今でも260万人の信者がいます。

ジャイナ教祖のマハーヴィーラは「偉大な勇者」を意味する尊称で、本名をバルダマーナ(繁栄をもたらす者)と言います。彼はインドのマガダ国の都市バイシャリーのクンダ村で、武人階級の父と母の間に生まれました。30歳で出家し、ニガンタ派と呼ばれる修行者の群れに入り、12年に及ぶ厳しい苦行の後、完全知を体得してジナ(勝利者)となりました。ジャイナ教とは勝利者の教えを意味します。その後30年間、教えを説き広め遍歴の旅を続け72歳でパータリプトラで世を去りました。仏典では、当時の代表的な6人の自由思想家(六師外道)のなかに、ニガンタ・ナータプッタとして出ています。

当時バラモン教徒の間で行われていた家畜の犠牲祭「生きものが生きものを苦しめる」の現状を批判し、彼らの依拠していたベータ聖典を否定しました。マハーヴィーラは動植物はもろろんのこと、大地・水・火・大気をよりどころとする大小さまざまな生物の存在を認め、生命の尊厳を訴えています。

また合理的な立場から、お釈迦様などの自由思想家達と同様に、真理とは何かについて深く模索し、事物の認識には多くの観方(ナヤ)が必要であり、つねに一方的な判断を避けて相対的な考察を勧めました。真理はことばによって多様に言い表されるべきものであると主張します。不定主義・相対主義とも呼ばれますが、常にある点からするという限定詞をつけさせたので、相対主義を思想的支柱として、他の学派に対抗し、今現在でも無視できない思想です。合掌 (奥原曇龍)

お盆だよテレビで五輪観戦す

先祖も喜ぶ勝利のともしび

田辺多恵子



6月26日 心光寺本堂で三好家の法要

ともしび法話

お盆の月がやってきた。1年延期の東京五輪も、猛暑と新型コロナウイルスの第五波の中を開催されています。皆様お元気ですか。心光寺もお盆参りを頑張っています。8月13日と14日の午前9時にはお寺で合同法要も行います。是非、お参り下さい。

心光寺坊主(ぼうもり) 奥原 博子

7月10日に父の山崎信雄が満93歳で、3年前に先にお浄土に旅立った妻のタミを追いかける如く旅立ちました。鹿児島県出身で川崎製鉄に勤め、趣味は菊やサツキに釣りもし、孫達も可愛がり感謝で一杯です。

倉敷市連島町 三宅貴代子

ワクチンがコロナをやっつけようとしている。出所不可解なこの怪物に立ち向かっている人間の知力は凄いです。一方、人間同志の宗教・国境・戦争は知力を働かせれば、しないでも済むはずだけ……。

早島町早島 金丸 龍美

東京オリンピックが1年遅れで開催されて、喜ぶ人もコロナで喜べない人もおり、複雑な気持ちです。

養田れい子

ともしび説法

日時・八月二十一日「土曜日」 午前十時から昼十二時まで。
 場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて
 電話・(086)420-1311 駐車場有り
 (宗派をとわず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

○ともしび説法・お寺の行事予定

- 九月 七日(火)・午前十時から昼十二時・早高の本堂。
- 十月 十一日(月)・午後一時半から午後四時・早高の本堂。
- 十一月 三日(水)・午後一時から午後四時・早高の本堂。

☆『ともしび』を平成24、26年、平成27、29年、平成30、令和2年と三年ごとにまとめて本としました。毎月1回のお寺の新聞が本となつて、過去の忘れていたニュースを思い出し、人生をふり返れますよ。まとめた本が欲しい方は実費でお分け致します。



いころの詩

五輪とお盆が一緒に来たよ
 焼けつく暑さの中で
 いのちを懸けて戦う人たちは
 ゆっくりのんびり生きる人も
 エンヤコラサのドッコイショだ
 世の中は色々な生き方がある
 コロナの夏を悔いなく過ごそう



カット:吉岡美枝

◎ともしび制作費に御寄付ありがとうございました。
 倉敷市 橋本様 3千円
 倉敷市 高橋マスコ様 岡山市 土屋恵子様 5千円
 倉敷市 安藤知子様 2万円

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらいより、自分でお寺は決めよう。

〒710-0022 倉敷市早高426
 浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺
 TEL(086)420-1311 FAX 420-1322
 携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「379号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。ともしび説法の日には、茶屋町駅西口に9時30分に、お寺より自動車でお迎えに行きます。自動車の送迎が必要な方は、心光寺まで、ご連絡下さい。合掌 心光寺 総代長 本家豊彦